

カ テ ゴ リ	非 該 当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18	☐	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	基本	2005年にISO14001認証を取得し、以降継続して外部認証を取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19	☐	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	基本	自社HPで環境方針、CSR方針等を公表している。												12.6					
20	☐	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	基本	二酸化炭素排出削減のための施策として、CO2フリー電力への段階的移行など、取り組みを始めている							7.2						13				
21	☐	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	廃棄物の減少可能な原材料調達など、持続的利用に配慮した資源の調達への取り組みを検討している												12.2	13	14	15		
22	☐	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	【企業行動規範】(1.9贈収賄の禁止)にて従業員規律を定め、社内浸透を図っている																16 16.5	
23	☐	【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【企業行動規範】(1.5公正な競争)にて従業員規律を定め、社内浸透を図っている																16	
24	☐	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【企業行動規範】(1.11知的財産)および「固有技術管理規定」にて、特許・商標等知的財産権の取得・管理を行なっている								8.2 8.3	9								
25	☐	【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	【就業規則】(情報管理規定)にて個人情報の取扱に関するルールを定めるとともに、個人情報の保護について管理している																16	
26	☐	【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	基本	自社製品のサプライチェーンを把握し、顧客要求に応じて購入品に対する紛争鉱物使用有無を仕入先へ確認し、調査を実施している																16	
27	☐	【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	基本	サプライヤー等と企業行動規範・CSR推進についての情報交換を行い、理解を得る取り組みを行っている					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	☐	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	1995年にISO9001認証を取得、顧客の要求および適用される法令、規制を満たした製品を提供できるシステムを構築し、以降継続して外部認証を取得している			3.9									12.4					
29	☐	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	生産体制において基本特性評価、材料評価、信頼性評価等を通して管理を徹底し、良品質の製品提供の維持を実現している									9								
30	☐	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	基本	環境含有禁止物質の不使用を確認し、製品の工程設計に取り組んでいる						6						12	13	14	15		
31	☐	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	CSRマネジメントシステムを運用し、社会課題の解決につながる環境に有益な活動を推進している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
32	地域貢献・社会貢献	☐ 【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	教育機関、行政機関との共同プロジェクトに積極的に参画し、体験を通してものづくりの楽しさを次世代に伝え、地域の産業の普及、発展のために取り組んでいる				4					9		11	12		14	15		17
33		☐ 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	基本	各種団体への協賛支援活動や環境保護活動を目的とした清掃活動への参加を通して、地域社会への貢献に取り組む				4							11			14	15		17
34		☐ 【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	基本	・地域人材の雇用、継続的な採用に努めている ・産学協同の地域企業との新製品開発事業に取り組んでいる								8	9		11	12	13				
35	組織体制	☐ 【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念、方針を明文化し、従業員へ周知徹底するとともに、年度方針目標を従業員と共有し、達成に向けて取り組んでいる								8	9								17
36		☐ 【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法的要求事項を特定し、それらの要求事項の適用方法および順守評価の手順を明確にした法規制遵守のシステムを構築し、運用している																16	
37		☐ 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・責任者(担当役員)ほか、CSR推進委員会等の体制を整備し、CSR活動に取り組んでいる ・組織的な運営により全ての活動の推進状況をレビューしている																16	
38		☐ 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・自社に対する利害関係者の要求と期待について組織の課題として定期的に把握し、対応を行っている ・ステークホルダーと適宜情報を共有し、ニーズ等に対して適切に対応している。																16	17
39		☐ 【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	リスクアセスメント実施により、製品安全、品質、社員労働安全、CSRマネジメント等のリスクを特定、評価し、予防するプロセスを整備している																16	
40		☐ 【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	CSRマネジメントシステムを構築し、行動規範のもとに従業員全員へ浸透させるべく、CSR活動を推進している																16	
41		☐ 【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	基本	危機管理計画、緊急事態対応規定を定め、定期的な訓練を実施し、災害事故の予防に全社的に取り組んでいる									9		11		13 13.1			16	
42		☐ 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・役員会等において段階的な事業承継に関する検討に取り組んでいる ・次世代の管理者に対する育成に向け、教育体系の構築、人事制度の見直しを進めている								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
働きがいのある職場環境への取り組み	○新本社工場建設により、社員食堂の運営・エントランスにカフェの設置・休養室完備等、働きやすい環境を整備している。								8.5									
CSR、SDGsに関連する委員会活動推進・社内啓蒙活動	○CSR委員会を月1回定期開催し、社員が中心となり様々なテーマで意見交換、チーム活動に取り組んでいる ○社屋地域周辺の清掃や、諏訪湖沿岸のゴミ拾い、フードドライブへの参画など地域貢献活動も徐々に定着している。				4													

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）